

【No. 1】スーパーマーケットおよび類似業態に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. スーパーマーケットは、高頻度に消費される食料品や日用品などをセルフサービスで短時間にも買えるようにした小売業態である
2. セルフサービスのスーパーマーケット業態が導入されたのは、1953年に紀ノ国屋が東京都港区にオープンした店が日本初である
3. ハイパーマーケットとは衣食住全てを扱う郊外立地の倉庫型、集中レジ方式の総合スーパーの一形態であり、他の形態のスーパーマーケットほど価格の優位性はない
4. ホールセールクラブとはディスカウントストアの一種で、会員制の倉庫型店舗をいう

答. 3

【No. 2】和菓子店に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 和菓子店は歴史や文化に非常に深く関わっており、背景をしっかり捉えたお店創りが売り上げを左右する
2. 新商品の開発とともに、単品商品に特化したブランド開発の傾向にある
3. 専門店として構えるお店では対面ガラスケースによる対面販売が必須である
4. 戸建て専門店が工場併設店舗が主流である

答. 3

【No. 3】ジュエリーショップに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. ジュエリーショップは、宝飾店、ブランドジュエリー店、アクセサリ店のいずれなのかを明確にした上で設計を始める
2. 接客方法は対面ケースが主体である
3. ワークスペースはレジ、サービス機能に支障がないよう店舗奥に離して設ける
4. ディスプレイカウンタースペースは十分広く設ける

答. 3

【No. 4】 ライフスタイルショップに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 複数のブランド・アイテムをオーナー独自で品揃えしたセレクトショップはライフスタイルショップといえる
2. ライフスタイルショップはオーナーのセンスやカリスマ性が共感を得るものである
3. ライフスタイルショップはアメリカに多くみられる
4. 取り扱い商品はファッションからインテリア、生活雑貨など幅広いが音楽CDなどは、ジャンル外である

答. 4

【No. 5】 にぎり寿司店に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 寿司をゆったり食べてもらうには、ハイカウンターではなく、なるべくテーブルに近い高さのカウンター席が良い
2. 板前は、通常4～5人のカウンター客の注文を受け入れる
3. カウンターで寿司を握る板前とお客との距離は会話を重んじるため、あまり遠くではないけない
4. ビルの中に寿司店を計画する場合、厨房は防水が必要となりカウンター席がどうしても高くなってしまいう傾向がある

答. 2

【No. 6】 焼肉店に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. ビジネス街では2人席や4人席を多く取るが、住宅街では6人席を設ける必要がある
2. 入り口から入ってくるお客がわかる位置にレジを設置して、その近くにデシャップがあるのが望ましい
3. テーブルでコンロを使用するため、夏場の冷房の空調容量は、通常のレストランは370w/m²であるが、焼肉店は500w/m²である
4. 上引きの排気フードは、目の前に排気フードがきて会話に支障がある、そのため下引きでコンロの脇から排気する方法もあり、焼肉の味もこの方が良い

答. 4

〔 27 企画と計画 〕

【No. 7】 飲食業態に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. チェーン系の居酒屋はファミリーを中心としたものが多くなっており、デザートメニューなども充実している
2. ハンバーガーショップは、マクドナルドの一人勝ち状況が崩れつつあり、海外から高級ハンバーガーチェーン「シェイク・シャック」が日本進出を表明した
3. コーヒーショップチェーンは、ドトールなどのセルフサービスの低価格路線とスターバックスなどのフルサービス型の高級路線と分かれている
4. ファミリーレストランは、ロードサイド型、インストア型、ビルトイン型に大きく分類される

答. 3

【No. 8】 飲食店の事業計画に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 事業計画とは、収支計画と投資計画によるものである
2. 売り上げ計画の基本は、メニューである
3. 客単価とは、来店したお客のグループが支払う金額である
4. 売り上げ予想とは、「客席数×客単価×回転数」で1日の売り上げ予想を計算する

答. 3

【No. 9】 博覧会に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 国際博覧会は 1851 年にはじめてロンドンで開催された
2. 日本政府が公式に参加したのは 1873 年のウィーン万国博覧会である
3. 1900 年のパリ万国博覧会の時エッフェル塔が建設された
4. 日本ではじめて万国博覧会が開催されたのは 1970 年である

答. 3

【No.10】 ビジュアルプレゼンテーションに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. ビジュアルマーチャンダイジングの一手法である

2. 主に什器やハンガーラックで展開する
3. 人間の視覚に訴求する演出方法である
4. 広義にはディスプレイの同義語としても用いられる

答. 2

【No.11】百貨店に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 駅ビル百貨店は都心部に立地する競合店と比較して好調な業績を上げている
2. 2000年には店舗数が307店舗あったが2011年には254店舗に減少している
3. 百貨店での商品展開はスーパーマーケットと大きな違いがある
4. 百貨店を設計するうえで大切なことは商品を知ることである

答. 1

【No.12】百貨店に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. エイチツー・オー・リテイリングの傘下の百貨店業態は、「阪急・高島屋百貨店」である
2. 九州の旧「岩田屋百貨店」は、三越伊勢丹ホールディングスの傘下である
3. J. フロントリテイリングの傘下の百貨店業態は、「大丸・松坂屋百貨店」のほかに、「PARCO(パルコ)」もこの傘下である
4. セブン&アイ・ホールディングスの傘下の百貨店業態は「そごう・西武百貨店」である

答. 1

【No.13】最近のショッピングセンターに関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. イトーヨーカドーが核テナントとして、開発、運営するショッピングセンターは「Ario(アリオ)」という名称で展開している
2. イオンモールのショッピングセンターを開発、運営しているのは、ジャスコ株式会社である
3. わが国のアウトレットモールの開発・運営は、三井不動産系列と三菱地所系列が2

大勢力といえる

4. わが国のショッピングセンターで最大の店舗面積を誇るのは、「イオンレイクタウン」(埼玉県越谷市)である

答. 2

【No.14】 ショッピングセンターの賃料形態とディベロッパー（貸し主側）に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 固定賃料は、売上にかかわらず一定の賃料を徴収するもので、収支が安定して見込めることから、通常のショッピングセンターで採用されることが多い
2. 単純歩合賃料は、テナントの売り上げから一定の歩率で賃料を徴収するもので、売上が大きければ大きな収入を得られる。百貨店の仕入れ方式と近い
3. 売上逓減歩合賃料は、一定の売上高を超えると歩率が低減する賃料徴収方式で、テナントの売上拡大意欲に配慮したものである。逓減基準売上の設定が課題となる
4. 最低保証歩合賃料は、一定の固定賃料部分と歩率とを組み合わせた賃料形態で、ディベロッパーとしては都合の良い賃料形態である

答. 1

【No.15】 各業態に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 都心部の三越、高島屋等の百貨店は、海外客の旺盛な購買行動が売上に大きく貢献している
2. イオンやイトーヨーカドー等のGMSといわれる大型総合スーパーマーケットでは、衣料品の強化を図ることが大きな課題となっている
3. ローソンやミニストップ等のコンビニエンスストアは、店内に座ってゆっくりできる機能を導入するなどの個性化を進めている
4. しまむらや西松屋等は郊外のロードサイドを中心に出店してきた業態であり、今後さらにロードサイド出店強化を進めている

答. 4